

2015年8月7日
イオン株式会社
イオンモール株式会社

「イオンモール カンボジア2号店」の出店を決定 1号店「イオンモール プノンペン」もオープン1年で来館者数1,500万人達成！

イオン株式会社、イオンモール株式会社は、カンボジア王国におけるイオンの2号店を出店します。

カンボジア1号店の「イオンモール プノンペン」は、地域の皆さまにご支持いただき、お陰さまでオープンから1年で1,500万人のお客さまに来館いただきました。また、車でお越しの方が想定以上に多いことから、昨年より駐車場約800台の増設工事を行い、本年7月より供用を開始しています。

このたびの出店は、1号店である「イオンモール プノンペン」の開業により、新しいショッピング環境がプノンペン市民に認知されていることや、発展が続く同市で、お客さまが求める豊かな暮らしを楽しむためのさまざまな商品やサービスを、北部エリアの皆さまにも広くご提供することを目指すものです。

イオンは、「イオングループ中期経営計画（2014～2016年度）」において、グループ共通戦略のひとつに「アジアシフト」を掲げ、アセアン地域や中国における飛躍的な成長を目指し、グループをあげて事業展開を進めています。

アセアン地域においては、2014年にベトナムに2モールとカンボジアに1モール、2015年にはインドネシアに1号店を開業するとともに今秋には、ベトナム3号店・ハノイエリアでは1号店を出店予定です。

今後も地域の皆さまに、より快適なお買い物の環境をご提供するとともに、環境保全や社会貢献の取り組みを積極的に行い、地域に根ざした新しいコミュニティづくりを目指します。

記

■ 計画地について

計画地は、プノンペン中心地から北部10km（車で約40分）に位置し、L.Y.P Group がニュータウン開発を行う「PONG PEAY CITY Project」内にあります。周辺は既に開発された住宅地「New World」や新規の住宅開発が進むなど、今後さらなる発展が期待できるとともに、交通環境においても、計画地西側にハノイロードが走るなど、プノンペン中心地や近隣からのアクセスが良好な立地となっています。

■ 計画概要

- 所在地：カンボジア王国 プノンペン都 PONG PEAY CITY Project 区画内
- 敷地面積：約100,000㎡
- 延床面積：約151,000㎡（立体駐車場含む）
- 総賃貸面積：約70,500㎡
- 駐車台数：車：約2,500台 バイク：約2,000台
- 核店舗：AEON（GMS〔総合スーパー〕）
- デベロッパー：AEONMALL（CAMBODIA）CO., LTD.
- 開店予定：2018年夏

※ 施設概要、テナント構成などは、詳細が確定した後にお知らせします。

<イメージ図>



<センターコートイメージ>



<フードコートイメージ>



<ご参考> イオンモール（株）が運営するアセアンにおけるモール

国	モール名	オープン日	敷地面積	延床面積	総賃貸面積
ベトナム	イオンモール タンフーセラドン	2014年1月	約 35,000m ²	約 79,000m ²	約 50,000m ²
	イオンモール ビンズオンキャナリー	2014年11月	約 62,000m ²	約 70,000m ²	約 46,000m ²
	イオンモール ロンビエン	2015年秋	約 96,000m ²	約110,000m ²	約 73,400m ²
	イオンモール ビンタン	2016年夏	約 46,800m ²	約114,000m ²	約 59,000m ²
カンボジア	イオンモール プノンペン	2014年6月	約 68,000m ²	約108,000m ²	約 66,000m ²
インドネシア	イオンモールBSD CITY	2015年5月	約100,000m ²	約177,000m ²	約 77,000m ²
	(仮称)イオンモールJGC	2016年以降	約 85,000m ²	約210,000m ²	約 91,000m ²
	(仮称)イオンモール デルタマス	2016年度以降	約200,000m ²	-----	-----

<カンボジア出店位置図>

